

第60回 中部支部会員総会
報告書

2023年6月20日（火）

ホテルメルパルク名古屋

公益社団法人 日本包装技術協会 中部支部

2022年度 公益社団法人日本包装技術協会 中部支部 事業報告

第 1 諸会議

- 1) 第59回 役員会
2022年5月26日(木) 名古屋マリオットアソシアホテル
- 2) 第59回 中部支部会員総会
2022年6月23日(木) ホテルメルパルク名古屋
- 3) 第1回 運営委員会
2022年9月16日(金) Teams ミーティング
- 4) 2023年度 研究例会講演テーマ作業部会
2023年2月10日(金) Zoom ミーティング
- 5) 第2回 運営委員会
2023年3月10日(金) 名鉄グランドホテル

第 2 事業

1. 研究会活動

1) 研究例会

- (1) 7月13日(水) JPI WEB フォーラム 【参加者：163名】
【日時】2022年7月13日(水) 13:30~14:30
【会場】「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式
【内容】『キューピーハーフ30年の歩み』
【講師】キューピー株式会社 品質保証本部 品質保証部 資材品質グループ
グループリーダー(包装専士) 和手 憲幸 氏
- (2) 8月5日(金) JPI WEB フォーラム 【参加者：164名】
【日時】2022年8月5日(金) 13:30~15:00
【会場】「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式
【内容】『お米のプラスチック「ライスレジン」の可能性』
【講師】株式会社バイオマスレジンホールディングス CTO 坂口 和久 氏
- (3) 11月30日(水) JPI WEB フォーラム 【参加者：152名】
【日時】2022年11月30日(水) 13:30~15:00
【会場】「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式
【内容】『現状の振動試験の課題と解決に向けて』
【講師】IMV(株) 技術推進統括本部 R&D センター部 コアプロダクト開発課 兼
営業本部 マーケティング部 萬井 公一 氏
- (4) 12月16日(金) JPI WEB フォーラム 【参加者：128名】
【日時】2022年12月16日(金) 13:30~15:00
【会場】「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式
【内容】『エコ・クイック・ボックスの開発について』
【講師】日本トーカーパッケージ(株) 技術本部 包装開発センター
紙器包装技術グループ 今井 恵一 氏

- (5) 2月6日(月) JPI WEB フォーラム 【参加者：225名】
【日時】2023年2月6日(月) 13:30~15:00
【会場】「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式
【内容】『紙パウダーを主原料にしたプラ新法に対応するプラスチック代替素材について』
【講師】株式会社環境経営総合研究所 代表取締役 松下 敬通 氏
- (6) 3月23日(木) JPI WEB フォーラム 【参加者：86名】
【日時】2023年3月23日(木) 13:30~14:30
【会場】「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式
【内容】『産官学の連携による輸出実証試験への取り組み』
【講師】京都大学大学院 農学研究科附属農場 准教授 中野 龍平 氏
- (7) 包装技術講習会 【参加者：59名】
【日時】2022年11月9日(水) 13:30~16:30
【会場】「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式 ※聴講者のみ
講演者・コーディネーター・事務局については、ウイंकあいち会議室等から配信。
【内容】～ワンウェイ段積み治具の開発と
コロナ禍で変化した社会におけるパッケージングの模索～
- ① 『ワンウェイ段積み治具の開発』
(講師) 株式会社日立物流 ロジスティクスソリューション開発本部
ロジスティクステクノロジー部 金井 俊介 氏
- ② 『COVID-19 Pandemic で変化した社会におけるパッケージングの模索』
(講師) 住本技術士事務所 所長 住本 充弘 氏
- 【コーディネーター】
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室長 山本 晃司 氏
笹徳印刷(株) 企画制作本部 PCC グループ
グループマネージャー (包装管理士) 北原 圭介 氏
- (8) 2022日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会 【参加者：91名】
【日時】2022年12月7日(水) 14:00~16:30
【会場】「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式 + 会場聴講
【内容】～2022日本パッケージングコンテスト入賞作品の包装の工夫やアイデアを知る～
- ① <菓子包装部門賞受賞> 『紫外線発色インキを使用したグミのパッケージ』
ダイナパック(株) 蟹江事業所 営業部営業第二課 (包装管理士) 山内 宏晃 氏
- ② <飲料包装部門賞受賞> 『「環境配慮型の3缶用包装」の開発について』
サッポロビール(株) 技術開発部 (包装専士) 横石 智彦 氏
- ③ <<経済産業大臣賞受賞>> 『海外向けシート輸送固定材 オール段ボール化改善』
スズキ(株) 生産計画部物流グループ 係長 石川 昌平 氏
- ④ <テクニカル包装賞受賞・2022年(第46回)木下賞受賞>
『バイオマスプラスチックを用いた世界初の医薬品用PTPシートの実用化』
アステラス製薬(株) 製剤研究所包装・デバイス研究室 研究員 西田 航大 氏
- ⑤ <大型・重量物包装部門賞受賞> 『自動車部品海外輸送用段ボール器具』
中央紙器工業(株) 商品開発部 主任 (包装管理士) 磯貝 僚一 氏

【コメンテーター】

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室

主任研究員 佐藤 幹彦 氏

2) 講演会

第59回中部支部会員総会記念講演会 【参加者：44名】

【日時】2022年6月23日（木）15:00～16:00

【会場】ホテルメルパルク名古屋（名古屋市東区葵3-16-16）3階「シリウス」

【内容】「生分解性バイオマスプラスチックの高性能化と包装分野への応用」

（講師）東京大学 大学院農学生命科学研究科 生物材料科学専攻

高分子材料学研究室 教授 岩田 忠久 氏

3) 見学会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

4) 第62回包装技術研究大会中部大会 【参加者：128名】

【日時】2023年2月16日（木）13:00～16:20

【会場】「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式 + 会場聴講

【内容】～包装改善の取り組み事例紹介と環境配慮パッケージ・物流技術の最新状況～

① 『簡易ラックによる作業効率の改善と安全性向上の実現』

アイロップ株式会社 名古屋営業部 （包装管理士）野本 祐里子 氏

② 『手が痛くない手掛け穴の開発』

ダイナパック株式会社 開発本部中部 CSC 設計グループ

（包装管理士）野本 早紀 氏

③ 『劇的改善！作業者と環境にやさしい～巻くだけトレイ』

ナビエース株式会社 営業本部販売推進部 （包装管理士）杉本 洋輔 氏

④ 【特別講演①】『人工知能を用いた段ボール強度予測』

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室

主任 飯田 恭平 氏

⑤ 【特別講演②】

『包装に関わる標準化の動向と、改定 JIS Z 0200 のポイントについて』

公益社団法人日本包装技術協会 包装技術研究所 金子 武弘 氏

【コーディネーター】

株式会社オカベカミコン 代表取締役社長（包装管理士）岡部 智 氏

浅野段ボール株式会社 営業部開発課 課長（包装管理士）鈴木 康二 氏

5) 包装研究懇話会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

2. 研修活動

1) 2022年度包装設計の基礎講座 【参加者：31名】

【日時】2022年5月12日（木）～13日（金）

【会場】愛知県技術開発交流センター 交流会議室・研修室

【内容】

(第1日目)

<包装の役割と包装設計の考え方>

- ・包装の社会的役割 ・適性包装に向けて包装設計の考え方

三菱電機ロジスティクス株式会社 物流技術部 主管(包装管理士) 星野 弘行 氏

<段ボール箱の基礎と応用>

- ・段ボールの構造と原紙種類 ・段ボール箱の規格と製造工程 ・箱の圧縮強さの評価

ダイナパック株式会社 開発本部関東 CSC 部長(包装管理士) 早川 貴司 氏

<段ボール箱の設計>

- ・段ボール箱の設計手順 ・段ボール箱の設計要因と劣化要因 ・箱圧縮強さの算出法

ダイナパック株式会社 開発本部関東 CSC 部長(包装管理士) 早川 貴司 氏

<段ボール箱の製作>

- ・段ボール箱の製作

ダイナパック株式会社 開発本部関東 CSC 部長(包装管理士) 早川 貴司 氏

<機能性プラスチック包装材料>

- ・機能性プラスチック包装材料の種類と使用の実例・包装材料を取り巻く世界の法規制

株式会社アイセロ 商品開発本部 開発2部 主査 溝端 一幸 氏

(第2日目)

<緩衝包装設計>

- ・緩衝包装の目的 ・緩衝材の種類 ・緩衝性能と緩衝設計技法

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任研究員 佐藤 幹彦 氏

<包装試験の目的と試験法>

- ・包装試験、包装材料試験の目的と試験法および評価法

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任 飯田 恭平 氏

<包装試験施設の見学>

包装試験関連施設(衝撃・落下・振動試験、包装材料試験、箱圧縮試験など)の見学

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任 林 直宏 氏 他

<トータルコスト削減に向けた集合包装>

- ・トータルコスト削減に向けた集合包装

三菱電機株式会社 住環境研究開発センター

設計・品質技術開発部 設計技術開発グループ 新井 達也 氏

<包装改善とロジスティクス>

- ・ロジスティクスの中での包装の役割 ・輸送形態の特性とそれに適応した包装改善

株式会社デンソーロジテム 物流サービス本部 包装管理室

室長(包装管理士) 佐藤 嘉和 氏

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部Teamsを利用したオンライン講義で実施

2) 第57期包装管理士講座

(名古屋会場受講者：71名/輸送包装コース：44名、生活者包装コース：27名)

《集合研修》1日間(コース別/対面) ロワジールホテル豊橋

○生活者：6月1日(水)開講

○輸送：6月2日(木)開講

- 《統括教科》1日間/5教科 ※オンライン
 - 全受講者：6月8日（水）開講
- 《材料教科》3日間/6教科 ※オンライン
 - 全受講者：6月15日（水）～17日（金）開講
- 《専門教科》4日間/8教科（コース別） ※オンライン
 - 輸送：6月28日（火）～7月1日（金）開講
 - 生活者：7月5日（火）～7月8日（金）開講
- 《合宿研修》2泊3日（コース別/対面） ロワジュールホテル豊橋
 - 生活者：8月31日（水）～9月2日（金）開講予定
 - 輸送：9月5日（月）～9月7日（水）開講予定
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止（オンライン補講に変更）
- 《ケーススタディ補講》1日間（コース・専攻別） ※オンライン
 - 生活者（食品）・輸送（木箱）：9月26日（月）開講
 - 生活者（生活商品・医薬品）・輸送（段ボール）：9月27日（火）開講
- 《包装管理士試験》1日間
 - 全受講者：8月22日（月）実施
- ・第57期包装管理士合格証書授与式・交流会 【合格者：69名】
 - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

3. 会員交流活動

- 1) 第59回 中部支部会員総会 会員交流会 【参加者：44名】
 - 【日時】2022年6月23日（木） 16:00～17:00
 - 【会場】ホテルメルパルク名古屋（名古屋市東区葵 3-16-16） 3階「シリウス」
 - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、飲食物の提供なし
- 2) 2023年中部包装界新年賀詞交歓会
 - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

4. その他関連事業

- 1) 東京国際包装展（TOKYO PACK）2022
 - 開催日：2022年10月12日（水）～14日（金）
 - 開催場所：東京ビッグサイト 東1～3・東6ホール
 - 内容：出展406社（1,602小間）、来場者167,053名（3日間合計）
- 2) 第60回全日本包装技術研究大会 札幌大会
 - 開催日：2022年11月17日（木）～18日（金）
 - 開催場所：ニューオータニイン札幌（札幌市）
 - 内容：2部会38件発表・公式参加者数 221名

第 3 組 織

会員動勢（2022年4月1日～2023年3月31日）は、次の通りです。

1. 法人会員

2022年度期首	2022年度		
990社	入会数 30社	退会数 33社	現在数 987社

2. 個人会員

2022年度期首	2022年度		
140名	入会数 22名	退会数 25名	現在数 137名

<会員登録動勢一覽>

		2022年 4月1日	本年度		2022年 合計(3月末)
			入会	退会	
会員総数		1130	52	58	1124
法人		990社	30社	33社	987社
(口数)		(1017)	(30)	(33)	(1014)
個人		140名	22名	25名	137名
登録員数	法人	990社 2641名	30社 66名	33社 100名	987社 2607名
	個人	140名	22名	25名	137名
	合計	2781名	88名	125名	2744名
本部(東京)	法人	1522名	38名	55名	1505名
	個人	65名	9名	6名	68名
関西支部	法人	582名	16名	30名	568名
	個人	38名	7名	10名	35名
中部支部	法人	363名	2名	11名	354名
	個人	20名	3名	5名	18名
西日本支部	法人	89名	3名	3名	89名
	個人	5名	1名	1名	5名
北海道支部	法人	45名	2名	0名	47名
	個人	1名	0名	0名	1名
東北支部	法人	40名	5名	1名	44名
	個人	11名	2名	3名	10名

2022年度 中部支部事業別実施状況報告

2022年4月1日～2023年3月31日

※支部直接経費のみ抜粋

〈収入の部〉

単位：円(税込)

科目	事業名	予算(A)	実施(B)	差異(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	1,155,000	1,243,000	▲88,000
	研究例会	18,700	0	18,700
	包装技術研究大会 中部大会	11,000	26,400	▲15,400
	包装研究懇話会【中止】	0	0	0
				0
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会【中止】	115,500	0	115,500
行事	新年会【中止】	165,000	0	165,000
受取利息	受取利息	0	17	▲17
合計		1,465,200	1,269,417	195,783

〈支出の部〉

単位：円(税込)

科目	事業名	予算(A)	実施(B)	差異(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	660,000	482,543	177,457
	研究例会	749,000	603,422	145,578
	包装技術研究大会 中部大会	376,000	91,780	284,220
	包装研究懇話会【中止】	58,000	0	58,000
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会【中止】	278,000	0	278,000
行事	新年会【中止】	1,702,000	0	1,702,000
合計		3,823,000	1,177,745	2,645,255

*「包装管理士講座」・「全日本包装技術研究大会」は、本部事業につき上記研修事業内に含まれておりません。

*上記事業報告は、6月13日(火)開催の本部総会資料の一部抜粋です。したがって、支部の運営予算を示したものではありません。

*上記科目を含めた年会費・運営費等の間接配賦は本部で一括管理しております。

2023 年度 公益社団法人日本包装技術協会 中部支部 事業計画 (案)

第 1 諸 会 議

- | | | |
|------------------------|--------------|-----------------|
| 1) 第60回 中部支部役員会 | 5月25日(木) | 名古屋マリオットアソシアホテル |
| 2) 第60回 中部支部会員総会 | 6月20日(火) | ホテルメルパルク名古屋 |
| 3) 第1回 運営委員会 | 9月15日(金) | 名鉄グランドホテル |
| 第2回 運営委員会 | 2024年3月8日(金) | 名鉄グランドホテル |
| 4) 次年度研究例会等講演テーマ検討作業部会 | 2024年2月 | (日程・開催形式未定) |

第 2 事 業

1) 研究会活動

(1) 研究例会

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| ① JPI WEB フォーラム (包装資材) | (JPI 全支部共同ウェビナー／日程等詳細未定) |
| ② JPI WEB フォーラム (輸送包装) | (JPI 全支部共同ウェビナー／日程等詳細未定) |
| ③ JPI WEB フォーラム (生活者包装) | (JPI 全支部共同ウェビナー／日程等詳細未定) |
| ④ JPI WEB フォーラム (包装技術) | (JPI 全支部共同ウェビナー／日程等詳細未定) |

※web フォーラムは JPI 全支部共同事業で開催、中部支部主催分について年間6～8件を予定。

- | | | |
|-----------------------------|---------------|-----------------------|
| ⑤ 包装技術講習会 | 11月15日(水) | 愛知県産業労働センター (ウインクあいち) |
| ⑥ 2023日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会 | 12月14日(木) | 愛知県産業労働センター (ウインクあいち) |
| (2) 会員総会記念講演会 | 6月20日(火) | メルパルク名古屋 |
| (3) 見学会 | 9～10月 | (日程等詳細未定) |
| (4) 第63回包装技術研究大会中部大会 | 2024年2月21日(水) | 愛知県産業労働センター (ウインクあいち) |
| (5) 包装研究懇話会 | 2024年3月上旬 | (日程等詳細未定) |

2) 研修活動

- | | | |
|----------------------|---------------|--------------------|
| (1) 2023年度包装設計の基礎講座 | 5月18、19日(木、金) | 愛知県技術開発交流センター |
| (2) 第58期包装管理士講座 | 6月～8月 | オンライン開講 |
| | 6月・9月 | 集合・合宿研修 ロワジールホテル豊橋 |
| (3) 第58期包装管理士合格証書授与式 | 11月2日(木) | サイプレスホテル名古屋駅前 |

3) 交流活動

- | | | |
|-----------------------|---------------|-----------------|
| (1) 第60回 会員総会・交流会 | 6月20日(火) | メルパルク名古屋 |
| (2) 2024年中部包装界新年賀詞交歓会 | 2024年1月24日(水) | 名古屋マリオットアソシアホテル |

4) その他

- | | | |
|-------------------------|----------------|--------------------|
| (1) 第61回全日本包装技術研究大会奈良大会 | 12月7、8日(木、金) | 奈良県コンベンションセンター |
| (2) 暮らしの包装商品展 2023 | 10月26、27日(木、金) | 東京駅 KITTE 1F アトリウム |

2023年度 中部支部事業別実施計画

2023年4月1日～2024年3月31日

※支部直接経費のみ抜粋

＜収入の部＞

単位：円(税込)

科 目	事 業 名	2023年度概算 (A)	2022年度予算 (B)	増減(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	1,267,200	1,155,000	112,200
	研究例会	28,600	18,700	9,900
	包装技術研究大会 中部大会	11,000	11,000	0
	包装研究懇話会	0	0	0
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	132,000	115,500	16,500
行 事	新年会	220,000	165,000	55,000
受取利息	受取利息			0
合 計		1,658,800	1,465,200	193,600

＜支出の部＞

科 目	事 業 名	2023年度概算 (A)	2022年度予算 (B)	増減(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	660,000	660,000	0
	研究例会	749,000	749,000	0
	包装技術研究大会 中部大会	376,000	376,000	0
	包装研究懇話会	58,000	58,000	0
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	278,000	278,000	0
行 事	新年会	1,702,000	1,702,000	0
合 計		3,823,000	3,823,000	0

*「包装管理士講座」・「全日本包装技術研究大会」は、本部事業につき上記研修事業内に含まれておりません。

*上記事業計画は、6月13日(火)開催の本部総会資料の一部抜粋です。したがって、支部の運営予算を示したものではありません。

*上記科目を含めた年会費・運営費等の間接配賦は本部で一括管理しております。

2023年度中部支部役員（案）

（敬称略／氏名50音順）（○印：新役員）

支 部 長	福田 博昭	京セラ(株)	経営管理本部経営管理部 副部長
副支部長	○片岡 泰弘	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター長
副支部長	山口 淳	名港海運(株)	常務取締役
役 員	伊藤 公一	フタムラ化学(株)	常務取締役 PF生産物流本部長
	右京 貴顕	レンゴー(株)	理事 中部事業部長
	撰 幸昌	日本通運(株)	名古屋支店 次長（業務）
	大辻 誠	ナビエース(株)	代表取締役社長
	小林 俊幸	ホーユー(株)	生産・物流本部 品質保証部長
	佐藤 武	(株)M i z k a n	執行役員 仕入統括部長
	佐藤 嘉和	(株)デンソーロジテム	物流サービス本部 包装管理室長
	杉山 昌樹	笹徳印刷(株)	代表取締役社長
	伊達 賢治	明治チューインガム(株)	代表取締役社長
	戸田紳一郎	東海漬物(株)	取締役常務執行役員 漬物機能研究所長
	鳥居 晃好	名港海運(株)	営業第一部長
	新津 重人	(株)チューゲン	取締役会長
	野澤 政司	ダイナパック(株)	代表取締役専務執行役員 企画本部長 兼 開発本部長
	監 事	松岡 孝	(一財)中部生産性本部
見田 昌靖		見田工作(株)	代表取締役社長
宮田 敏弘		(株)フジキカイ	取締役 営業本部長
盛田 智		(株)アイセロ	代表取締役社長
神谷 修		刈谷紙器(株)	代表取締役会長
○吉田 将之		浅野段ボール(株)	代表取締役社長
顧 問	岡崎 彰徳	(株)デンソーロジテム	代表取締役社長

2023年度 中部支部 運営委員(案)

(敬称略50音順) (○印：新運営委員)

運営委員長	佐藤 嘉和	(株)デンソーロジテム	物流サービス本部 包装管理室長
副委員長	瀬戸上 裕	京セラ(株)	物流事業部物流技術課
委員	井上 知木	見田工作(株)	常務取締役
	大熊 強志	(株)Mizkan	仕入統括部調達3課 主任
	大山 孝一	ナビエース(株)	取締役 中部・関西営業本部長
	岡田 俊紀	(株)アテック・ホレーション	取締役
	岡部 智	(株)オカベカミコン	代表取締役社長
	神谷 強	刈谷紙器(株)	代表取締役社長
	北原 圭介	笹徳印刷(株)	企画制作本部 グループマネージャー
	倉知 真治	(株)チューゲン	代表取締役社長
	柴田 幸樹	ヤマハ発動機(株)	生産本部製造統括部組立工場袋井KD 課長 (兼)製造技術統括部組立技術部 物流技術グループ リーダー
○鈴木	康二	浅野段ボール(株)	営業部 開発課長
	鳥居 晃好	名港海運(株)	営業第一部長
	長野 雄平	東海漬物(株)	漬物機能研究所 商品開発課長
	丹羽 喜一	ホーユ一(株)	品質保証部品質保証2課 参事
	花市 岳	フタムラ化学(株)	中部統括 開発グループリーダー
	早川 貴司	ダイナパック(株)	開発本部中部 CSC 部長
	松田 裕行	(株)アイセロ	商品開発本部 副本部長
	水谷 善教	リスパック(株)	開発本部真空技術開発部真空チーム リーダー
○森川	豊	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター 環境材料室長

公益社団法人日本包装技術協会

中部支部規則

(名称および事務局)

第1条 本会は公益社団法人日本包装技術協会・中部支部と称し、事務局を愛知県内に置く。

(目的)

第2条 本規則は、公益社団法人日本包装技術協会の支部運営規則に基づき、本会の活動および運営を円滑に遂行するために定める。

第3条 本会は包装技術等の向上改善を通じて生産、流通および消費の合理化を図り、もって地域諸企業および地域経済の発展に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 調査、研究
2. 研究会、講演会および見学会の開催
3. 研修、教育
4. 技術の指導および相談
5. 資料の蒐集整理および配布
6. 国内関係機関との連絡提携
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

(会員)

第5条 本会は公益社団法人日本包装技術協会の会員のうち主として中部地区に在住する者をもって組織する。ただし、他地区在住会員の当支部所属および当地区在住会員の他支部所属はこれをさまたげない。

2. 会員は次の2種とする。

(1)正会員

本会の目的に賛同し、入会金および会費を納めた法人または個人

(2)特別会員

学識経験者で役員会において承認されたもの

(役員および任期)

第6条 本会に次の役員を置くことができる。

- (1)支部長 1名
- (2)副支部長 若干名
- (3)役員 若干名
- (4)監事 若干名

2. 支部長は本会を代表し、会務を総理する。又、総会および役員会を召集しその議長となる。

副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときはこれを代理する。

役員は役員会を通じて本会の重要会務を審議する。

監事は本会の業務および会計を監査する。

第7条 役員は総会において選出し、その任期は2年とする。ただし、再任をさまたげない。

2. 任期中において補充された役員の任期は残任期間とする。

3. 役員は任期が満了しても後任者が就任するまでは、その職務をおこなうものとする。

(運営委員会)

- 第8条 本会に運営委員会を置き、さらに業務の運営に必要なときは特別委員会を置くことができる。
2. 委員は業務の企画および運営の具体的方法その他を審議し、その推進にあたる。
 3. 委員長および委員は会員の中より、支部長が委嘱する。

(総会)

- 第9条 総会は年1回以上開催し、規約の改正その他重要事項を議決する。
- 第10条 総会の議決は出席者の過半数によって決する。
可否同数の場合は議長の決するところによる。

(事業年度)

- 第11条 本会の事業年度は毎年4月1日にはじまり、翌年3月31日に終わる。

(その他)

- 第12条 本規則に特に定めない事項については、公益社団法人日本包装技術協会の定款および支部運営規則を準用する。

附 則

この規則は本会発足の昭和39年9月9日から実施する。

昭和39年9月9日制定
昭和56年5月29日改正
平成8年8月1日改正
平成22年10月12日改正
平成23年11月1日改正
平成24年5月17日改正